

将来のまちづくりをみんなで考えよう！

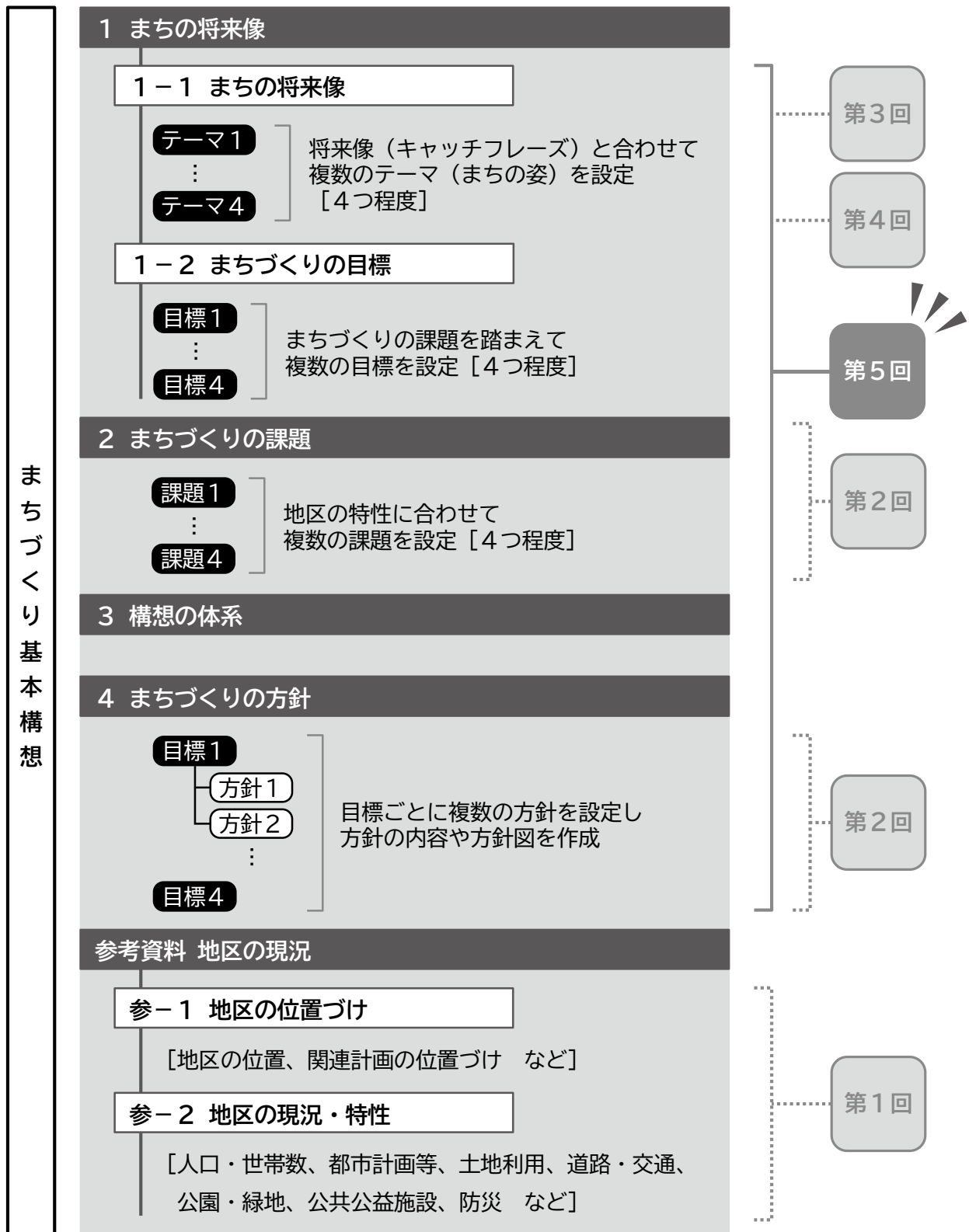
第5回 ときわ台駅周辺地区まちづくり協議会

－ 目 次 －

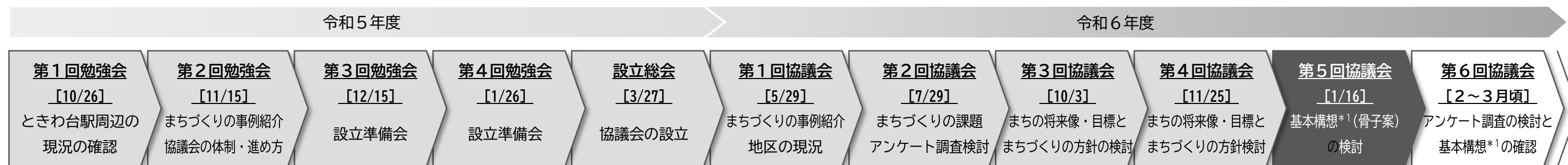
- | | |
|---|----|
| ① 今回の内容と今後のスケジュールについて | 1 |
| ② 第4回協議会の振り返り | 5 |
| ③ ワークショップ：
（仮称）まちづくりマスタープラン〔基本構想〕の検討 | 10 |
| ④ その他 | |

令和7年1月16日（木）

■ 参考：（仮称）まちづくりマスタープラン（基本構想）の体系（例）



1 今回の内容と今後のスケジュールについて



*1 (仮称) まちづくりマスタープラン (基本構想)

前回の結果概要

■ 第4回 協議会

[令和6年11月25日(月)]

- ① 今回の内容と今後のスケジュールについて
・第4回協議会の内容や今後のスケジュール(案)について確認しました。
- ② 第3回協議会の振り返り
・第3回協議会のワークショップ結果の概要等について確認しました。
- ③ アンケート調査[第1回]の結果について
・ときわ台駅周辺地区のまちづくりに関するアンケート調査(実施期間:9月6日(金)~24日(火))の結果について確認しました。
- ④ ワークショップ:まちの将来像・目標とまちづくりの方針
・「(仮称)まちづくりマスタープラン[基本構想](骨子案)」の作成に向けて、これまでのワークショップ結果やアンケート調査結果、「ときわ台駅周辺地区まちづくり[基本構想](たたき台)」を参考に各自で記入した「事前検討シート」を発表し、まちの将来像やまちづくりの目標、まちづくりの方針についてワークショップ形式で確認・意見交換を行いました。
- ⑤ その他

今回の内容・進め方

■ 第5回 協議会

[令和7年1月16日(木)]

- ① 今回の内容と今後のスケジュールについて ▶ **P1**
・第5回協議会の内容や今後のスケジュール(案)について確認します。
- ② 第4回協議会の振り返り ▶ **P5**
・第4回協議会のワークショップ結果の概要等について確認します。
- ③ ワークショップ:
(仮称)まちづくりマスタープラン[基本構想]の検討 ▶ **P10** **資料2**
・「(仮称)まちづくりマスタープラン[基本構想](骨子案)」の作成に向けて、第4回協議会のワークショップ結果で各グループから出された意見を踏まえ、まちの将来像(キャッチフレーズ、テーマ)やまちづくりの目標、まちづくりの方針の修正箇所や調整が必要な箇所を確認します。
・修正・調整箇所について、ワークショップ形式で意見交換を行い、(仮称)まちづくりマスタープラン[基本構想](案)としてとりまとめます。
- ④ その他





■ ときわ台駅周辺地区まちづくり協議会のスケジュール

※実施時期・内容は概ねのものであり、変更となる場合があります。

名 称	実施時期	内 容
ニュース 発 行	令和6年 5月17日（金） ～19日（日）	● まちづくり協議会だよりの発行【第1号】 ・まちづくり協議会設立の報告
第1回 協議会	5月29日（水） 19時～	① 報告：まちづくり協議会だよりの発行について ② 今回の内容と今後のスケジュール（案）について ・令和6年度の活動の内容・進め方 等 ③ 事例紹介：地区まちづくりの事例について ・上石神井駅周辺地区まちづくり構想【東京都練馬区】 ・大山駅周辺地区まちづくりマスタープラン【東京都板橋区】 ④ 現況紹介：地区の位置づけと現況について ・地区の位置づけ（地区の位置、関連計画の位置づけ） ・地区の現況（まちの歴史、都市計画、人口・世帯数、土地利用、道路・交通、公園・緑地、公共公益施設、防災等） ⑤ ワークショップ：事例から学んだこと、地区の現況・特性 ・他地区の事例で参考になった視点・テーマ、体系 ・ときわ台駅周辺地区の現況・特性
第2回 協議会	7月29日（月） 19時～	① 今回の内容と今後のスケジュールについて ② 第1回協議会の振り返り ③ ワークショップ：まちづくりの課題と方向性 ④ まちづくり協議会だよりの発行に向けて ・まちづくり協議会だよりの（案）の内容・発行時期等の確認 ⑤ アンケート調査【第1回】の実施に向けて ・設問、調査時期・対象、配布・回収方法等の確認
ニュース 発 行	9月6日（金） ～8日（日）	● まちづくり協議会だよりの発行【第2号】 ・第1回・第2回協議会の開催報告 ・アンケート調査【第1回】の実施について
アンケート 調 査	9月6日（金） ～24日（火）	● アンケート調査の実施【第1回】



今
回
の
内
容

名 称	実施時期	内 容
第3回 協議会	10月3日(木) 19時～	① アンケート調査結果の実施・回収状況について ② 今回の内容と今後のスケジュールについて ③ 第2回協議会の振り返り ④ ワークショップ：まちの将来像・目標とまちづくりの方針 ・まちの将来像とまちづくりの目標 ・まちづくりの方針
第4回 協議会	11月25日(月) 19時～	① 今回の内容と今後のスケジュールについて ② 第3回協議会の振り返り ③ アンケート調査【第1回】の結果について ④ ワークショップ： まちの将来像・目標とまちづくりの方針 ・まちの将来像とまちづくりの目標 ・まちづくりの方針
第5回 協議会	令和7年 1月16日(木) 19時～	① 今回の内容と今後のスケジュールについて ② 第4回協議会の振り返り ③ ワークショップ： (仮称)まちづくりマスタープラン【基本構想】の検討 ・まちの将来像とまちづくりの目標 ・まちづくりの方針
第6回 協議会	2月下旬 ～3月	① 今回の内容と今後のスケジュールについて ② 第5回協議会の振り返り ③ アンケート調査【第2回】の実施に向けて ・設問、調査時期・対象、配布・回収方法等の検討 ④ まちづくり協議会だより【第3号】の発行に向けて ・まちづくり協議会だより(案)の内容・発行時期等の確認 ⑤ (仮称)まちづくりマスタープラン【基本構想】の検討 ⑥ 令和7年度の活動内容について
ニュース 発 行	3月	● まちづくり協議会だよりの発行【第3号】 ・アンケート調査【第2回】の実施について
アンケート 調 査	3月	● アンケート調査の実施【第2回】



■ ワークショップ結果の概要

「まちの将来像（キャッチフレーズ）」「まちの将来像（テーマ）」「まちづくりの目標」「まちづくりの課題」について、各自で事前に記入してきた内容を参考にしながら、それぞれの修正したい内容や、キャッチフレーズの優先順位等について、3グループに分かれてワークショップ形式で意見交換を行いました。

検討1 まちの将来像（キャッチフレーズ）

A案

だれもが 安心・安全で住みやすく
文化とアートを楽しめる
“みどりあふれる、にぎわいのある” まち ときわ台

主な意見

- ・にぎわいのある → 住みやすい（商店街と住宅地の両方にふさわしい表現）
- ・にぎわいのある → やさしい
- ・文化とアートを楽しめる → 個性とシンボルがある
- ・前半部分の「安心・安全」や「文化とアート」などの表現は、目標・方針を踏まえて調整する

B案

歴史・文化・景観の継承と
新たな個性・魅力の創出による
にぎわいがあふれ だれもが住みやすいまち ときわ台

1票

主な意見

- ・ B案が良い
- ・「住みやすいまち」は商店街と住宅地のどちらも含まれる
- ・歴史・文化・景観の継承と → 歴史・文化の映える（薫る）
- ・だれもが住みやすい → 若い人が住みやすい（アンケート結果を反映）
- ・前半部分の「歴史・文化・景観」や「個性・魅力」などの表現は、目標・方針を踏まえて調整する

C案

“と” なりどうし
“き” ずな深め
“わだい” を共有できる
やさしいまち ときわ台

5票

主な意見

- ・ C案が良い [3件]
- ・ C案は全ての基になるキャッチフレーズ
- ・ C案にある「やさしいまち」にしたい

全体に
共通する
主な意見

- ・「歴史・文化・芸術を楽しめる にぎわいのあるまち ときわ台」
- ・「多様な世代が暮らせる安心・安全でだれもが住みやすいまち」
- ・「災害に強い」を追加する
- ・ときわ台を特徴づける言葉にする
- ・どの案もインパクトがない
- ・主題（短い）+ 副題（キーワード）の構成にする



検討2 まちの将来像（テーマ）

テーマ1

道路・交通

〔安全で円滑な道路・交通ネットワークが形成されたまち〕

主な意見

- ・テーマ1に「マナー」を入りたい（交通ルール・マナーは重要）
- ・「道路・交通」は商店街と住宅地の両方で「住みやすいまち」の実現に必要な要素だと思う
- ・「やすらぎのある「まちなみ」」

テーマ2

商業・にぎわい

〔多様な世代が楽しく暮らせるにぎわいのあるまち〕

主な意見

- ・テーマ2の「にぎわい」は重要である
- ・「商業・にぎわい」は商店街の主テーマとなると思う
- ・「心ときめくまち」

テーマ3

みどり・景観・住環境

〔美しい景観と住みやすい環境が保全・創出されたまち〕

主な意見

- ・テーマ3に「健康」を入りたい。（方針2に「健康を意識したまちづくりの推進」とあるが、テーマにも「健康」を入れ込みたい）
- ・「みどり景観・住環境」は住宅地の主テーマになると思う
- ・「やすらぎをもたらす四次元（三次元 + 時間）」

テーマ4

歴史・文化・芸術

〔シンボルとなる歴史・文化・芸術の魅力と個性を活かしたまち〕

主な意見

- ・「歴史・文化・芸術」は商店街と住宅地の両方で「住みやすいまち」の実現に必要な要素だと思う
- ・「個性輝くまち」

テーマ5

安心・安全

〔人と人がつながり、みんなでつくる安心・安全でやさしいまち〕

主な意見

- ・テーマ5の「安心・安全」は重要である。
- ・「安心・安全」は商店街と住宅地の両方で「住みやすいまち」の実現に必要な要素だと思う
- ・「心やすらぐまち」 + 「災害に強い」



検討3 まちづくりの目標

目標1 安全で円滑な道路・交通ネットワークが形成されたまち

- 南北を快適に移動できるまちをめざします。
- 人や車が安全・円滑に移動できるまちをめざします。
- 公共交通の利便性が高いまちをめざします。

主な意見

- ・ 目標1に「歩きやすい」「わかりやすい」を入れたい
(案内板や公共交通ネットワークを分かりやすくするため)
- ・ 「交通ネットワーク」だと直感的にわからない

目標2 多様な世代が楽しく暮らせるにぎわいのあるまち

- 買い物やすく、にぎわいが創出されたまちをめざします。
- 多様な世代が集まり、楽しく暮らせる憩いと交流のあるまちをめざします。

主な意見

- ・ 目標2に「便利」を入れたい
(方針1に「利便性」とあるが、目標にも「便利」を入れ込みたい)
- ・ 「多様な世代」は、特に若い世代の活気があると良い
- ・ 「活気」を使うのであれば、もっとインパクトのある言葉にしたい

目標3 美しい景観と住みやすい環境が保全・創出されたまち

- 美しい景観・街並みが継承されるまちをめざします。
- 住みやすい環境が維持・更新されるまちをめざします。
- 誰もが歩きやすく、健康に暮らせるまちをめざします。

主な意見

- ・ 目標3の「住みやすい環境」には目標1の「安全で円滑な道路・交通ネットワーク」が必要となる(「安全で住みやすく暮らしやすい」等のようにまとめる方法もある)

目標4 シンボルとなる歴史・文化・芸術の魅力と個性を活かしたまち

- ときわ台の特色ある歴史・文化を継承・発信していくまちをめざします。
- ときわ台らしい文化・芸術を活かしたおしゃれなまちをめざします。

主な意見

- ・ 目標4の「芸術」を「個性・シンボル」に変更したい(ときわ台に「芸術」と言えるほどの施設はないため)



検討3 まちづくりの目標

目標5

人と人がつながり、みんなでつくる安心・安全でやさしいまち

- 地域が連携・協力した防災・減災対策が充実した災害に強いまちをめざします。
- 地域が連携・協力した防犯対策が充実した住みやすいまちをめざします。
- 子どもや子育て世帯に優しく、学び・遊べるまちをめざします。

主な意見

- ・ 目標5を「人と人がつながり、みんなでつくる安心・安全で子育てにやさしいまち」としたい（「子育て」を目標にも入れたい）

全体に 共通する 主な意見

- ・ 目標1～5のベースは問題ない
- ・ 目標1～5に分類されているが、それぞれは独立しておらず密接に関わりあっている
- ・ 住環境が良くなると、他の課題解決（目標達成）につながると思う
＜住環境の向上の波及イメージ＞
 - ①住民等が増えにぎわいが生まれる【目標2】
 - ②住民等の増加に対応して公共施設が充実する【目標3】
 - ③住環境を良くする過程で「安心・安全」や「安全で円滑な道路・交通ネットワーク」の課題解決が進む【目標1、5】
 - ④地域資源を活用した地域の魅力向上が進む【目標4】



検討4 まちづくりの課題

課 題	主な意見
課題1 道路・交通	・踏切対策：歩行者と自転車の通行を分けることが大事
課題2 商業・にぎわい	・「イベントの拡充」は重要 ・まちのニーズ：ときわ台に期待されるもの ・まつり・イベントの発信方法
課題3 みどり・景観・住環境	・「住環境の維持」、「公園の充実と活用」、「公共施設・公共サービスの充実と活用」は重要 ・若者が住みやすいまちにしたい (行政手続きの簡素化、若者が集まれる場所の確保など)
課題4 歴史・文化・芸術	・「文化の継承と発信」は重要 ・まつり・芸術：どこかで再評価する場があると良い ・歴史：天祖神社の歴史 = ときわ台の歴史 →文献に残っていない歴史をどのように扱うか
課題5 安心・安全	・「コミュニティの形成」は重要
全体・共通	・駅周辺のみでなく地域全体でとらえる

検討5 まちづくりの提言・方針

方 針	主な意見
目標1 道路・交通	—
目標2 商業・にぎわい	—
目標3 みどり・景観・住環境	・方針2「住みやすい環境の維持・更新の促進」は、人によって望ましい環境は異なるので、「多様性」に配慮したい
目標4 歴史・文化・芸術	・方針1「特色ある歴史・文化を継承と魅力の向上・発信」では、日本書道美術館等を「歴史・文化・芸術の中心となる拠点」として活用することを検討したい
目標5 安心・安全	・地区の防災計画が必要
全体・共通	・方針は課題と横一線ですつながるのではなく、複数の課題とつながる ・方針は複数の課題に対して横断的な「プロジェクト」の形式にしたい



テーマ：

- ・まちの将来像（案）、まちづくりの目標（案）、まちづくりの方針と提言（案）等のとりまとめ

■ 全体ワークショップの進め方

今回は、全体ワークショップで確認・意見交換と、意見の集約・案のとりまとめを行います。
まず、ファシリテーターが「まちの将来像（キャッチフレーズ、テーマ）」や「まちづくりの目標」、「まちづくりの方針」等について、「前回からの修正箇所」や「調整が必要な箇所」を説明し、皆様に確認していただきます。

その後、ワークショップ形式で意見交換を行いながら、ファシリテーターが前に貼り出された模造紙を使って皆様の意見を集約し、「まちの将来像」から「まちづくりの方針・提言」までを協議会の案としてとりまとめます。

5分

ステップ

0

全体ワークショップの進め方を確認しましょう！

- ・ファシリテーターの説明を聞いて、全体ワークショップの進め方を確認しましょう。

15分

ステップ

1

まちの将来像(キャッチフレーズ)の案をとりまとめましょう！

- ・資料2の「まちの将来像（キャッチフレーズ）」の修正箇所や調整が必要な箇所を確認しましょう。
- ・全体で意見交換を行いながら、必要に応じてキャッチフレーズ（案）の修正を行いながら1つに集約し、協議会全体の案としてとりまとめましょう。

15分

ステップ

2

まちの将来像（テーマ）の案をとりまとめましょう！

- ・資料2の「まちの将来像（テーマ）」の修正箇所や調整が必要な箇所を確認しましょう。
- ・全体で意見交換を行いながら、必要に応じてテーマ（案）の修正を行いながら、協議会全体の案としてとりまとめましょう。

ステップ

3

まちづくりの目標の案をとりまとめましょう！

15分

- ・資料2の「まちづくりの目標（案）」の修正箇所や調整が必要な箇所を確認しましょう。
- ・全体で意見交換を行いながら、必要に応じてまちづくりの目標（案）の修正を行いながら、協議会全体の案としてとりまとめましょう。

ステップ

4

まちづくりの方針と提言の案をとりまとめましょう！

15分

- ・資料2の「まちづくりの方針と提言（案）」の修正箇所や調整が必要な箇所を確認しましょう。
- ・全体で意見交換を行いながら、必要に応じてまちづくりの方針と提言（案）の修正を行いながら、協議会全体の案としてとりまとめましょう。

ステップ

5

意見交換の結果を確認し、情報共有しましょう！

5分

- ・全体ワークショップで話し合った結果を確認し、情報共有しましょう。

※ 来年度は、まちづくりマスタープランの作成に向けて、今年度の成果である「（仮称）ときわ台駅周辺地区まちづくりマスタープラン〔基本構想〕」の内容に基づき、「まちの将来像」や「まちづくりの目標」、「まちづくりの方針と提言」等について、引き続き、協議会での検討や在住者・在勤者・在学者への周知・意見募集を行い、内容を充実させていく予定です。

**第6回 協議会（予定）**

- ・（仮称）まちづくりマスタープラン〔基本構想〕の検討
- ・アンケート調査〔第2回〕の実施に向けて
- ・まちづくり協議会だより〔第3号〕の発行に向けて